



「悠々として急げ」

南中
図書館だより 1月号

「festina lente」という言葉を知っていますか？ ラテン語の格言で、ヨーロッパで古くから用いられています。英語では「make haste slowly」直訳すると、「ゆっくり急げ」となります。ゆっくりなの？ それとも急ぐの？ と、なんだか迷ってしまいますね。

作家の開高健さんは、この格言を、「悠々として急げ」と訳して、座右の銘(ぎゆうのめい)としたそうです。

何かを行うとき、焦りは禁物です。何事も、悠々と心に余裕をもって行いたいものです。時には、立ち止まって考えてみることも大切でしょう。

しかし、あまりゆっくりとやり過ぎると時間不足になってしまいますから、急ぐことも必要となりますね。

さあ！ 躍動の2023年が始まりました！ みなさんはどのように、この一年を過ごしますか？



今月の「先読み」は、

1年図書委員が担当しました！

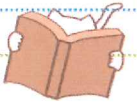


『クールドジ男子』 那多 ここね / 著



この本は、クールでカッコイイけれど、ちょっとドジな男子たちの物語です。彼らのドジは、周囲の人を癒しながら、たくさんの出来事を作っている。ドジをクールにこなす男子たちのストーリーを、ぜひ見てください！

『エモい古語辞典』 堀越 英美 / 著



この本は古語辞典ですが、普通の古語辞典ではなく「エモい」と感じる言葉が載っています。人気作品の「千本桜」の意味なども載っていて、楽しく読めます。みなさんもこの本で、自分の好きな言葉を探してみてください。

『みんなで図書館活動 ③ 本のCMを作ろう』 「この本おすすめします！」編集委員会 / 編



この本には、分かりやすくCMの作り方が書かれています。この本を最初に読んだ時は、「初心者でも簡単に書けるな」と思いました。パワーポイントとかを作る時に役立つと思うので、ぜひ読んでみてください。

『怪獣8号 密着!第3部隊』 松本 直也 / 著



広大な「怪獣8号」の世界の第3部隊に注目した小説版です。日比野カフカと仲間たちが、怪獣を倒していきます。

『君の傷痕が知りたい』 汐見 夏衛 ほか / 著



登場人物の女の子が、色々なことに挑戦していく話です。私は、主人公が、宝石にはなれないと分かっているけども、挑戦していく場面が一番好きです。

『どうぞ愛をお叫びください』 武田 綾乃 / 著



活動名：ノブナガ・ばしょー・田村まろ・そうせきの4人で、ユニット名「どうぞ愛をお叫びください」というユーチューバーを結成した。再生回数が伸びず、試行錯誤を続ける4人は、ある動画がバズって大人気に。その理由とは・・・？



図書館だより de

Bibliobattle

ビブリオバトル!

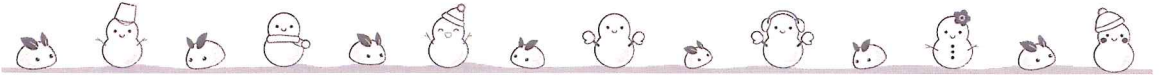
この本を、
「推し」ます!



みなさん、2023年も、よろしくお願いします!

さて、昨年末(12月号)のチャンプ本ですが、総投票数の3割強を獲得した

『ようこそ実力至上主義の教室へ 7.5』に決定しました!



A

冬の北海道と関西を舞台に、ふたりの「藤井 樹」の関係がひも解かれる物語です。一癖(ひとくせ)も二癖(ふたくせ)もあるキャラクターが次から次へと出てくるので、きっとあなたもページをめくる手を止められなくなるでしょう。(3年生)



書名: 『ラブレター』
作者名: 岩井 俊二

今年最初のテーマは
「冬に関係する本」です!



C

この作品は、大賞を取った55人の作家が集まって書かれた短編集です。たくさんの短編の中には、本格的な謎解きのほかにも、笑える物語や感動できる物語などもあり、この本だけで、たくさんの物語を楽しむことができます。(3年生)



書名: 『5分で読める! ひと駅ストーリー 冬の記憶 西口編』
作者名: 「このミステリーがすごい!」編集部

B

主人公の凧人(なぎと)が、冬の家族旅行先でいくつかの怪談が載っている不思議な本を見つけるという内容の本です。その中で私は「くねくね」という話が好きです。怖い本が好きな人、怖い本は初めてという人におすすめします。(1年生)



書名: 『図書館の怪談 黄泉の本』
作者名: 緑川 聖司

D

この本は、別々に離れてしまった姉妹が「真実の愛」を探し出す物語。魔法で凍りついてしまった王国を、元の姿へと戻すことができるのか!? そして姉妹の運命は!? 映画での感動を小説でもう一度。ディズニーが送る最高傑作にご注目!! (3年生)



書名: 『アナと雪の女王』
作者名: サラ・ネイサン&セラ・ローマン



3年生さんへの新規の貸出は、来月、**2月24日(金)**までです。
2月中旬以降に貸出開始予定の本を、**3年生限定で**、1月より貸出します。
詳しくは図書館内(丸テーブル上)の「お知らせ」を見てね。

本に親しんでくれて ありがとう!